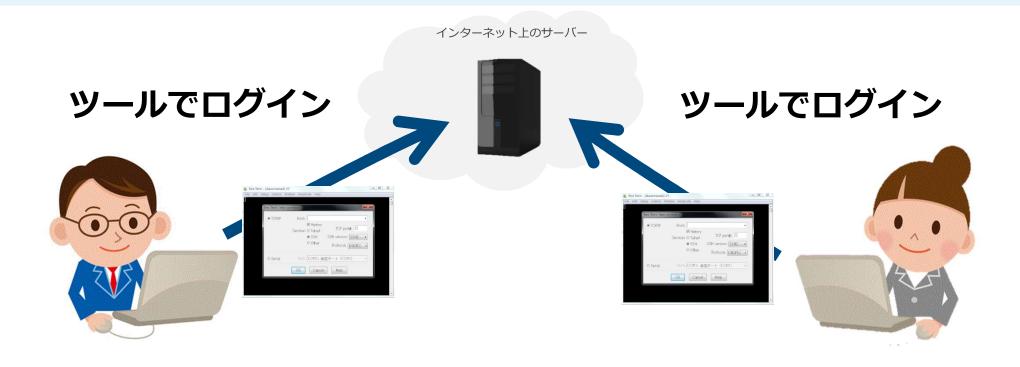
# リモートログインと Linuxコマンド

1. リモートログイン、Linuxコマンドの基礎

## リモートログインは別のPCに遠隔操作でログインすることです

解説

システムのログを確認したり、サーバ設定をするため、リモートログインを行います。



ログイン情報(ログイン先サーバのIPアドレス、ログインID、パスワード)が必要となります。

## 代表的なツール「Teraterm(テラターム)」



該当のツールは、SEの経験として評価されるため、是非使い方を知っておきましょう。

リモートログイン自体は簡単です。

実際の画面操作イメージは、下記の参考サイトにて「実際に起動してみる」項目を参照してください。

(参考)エンジニアの入り口 https://eng-entrance.com/teraterm-install

#### Linuxコマンド



Linuxコマンドは、Linux(WindowsなどOSの一種)のサーバで各種操作するためのCUI(キャラクターユーザーインターフェース)です。

リモートログインしたサーバがLinuxである場合、 Linuxコマンドを使って各種操作を行います。

Linuxコマンドを使えるとリモートログインの画面から さまざまな操作が可能です。

(例) 閲覧中のフォルダを移動する ファイルを作成/コピー/削除する フォルダ内のファイルを表示する 等

### 代表的なLinuxコマンド



今回はよく使うLinuxコマンドを紹介します。何ができるのか概要レベルは把握しておきましょう。

```
【代表的なLinuxコマンド】
cd
ls
pwd
vi
cp
rm
mkdir
chmod
find
exit
```

Linuxコマンドやオプションで何ができるのか把握するため、参考サイトを一度チェックしてください。 (参考)エンジニアの入り口

https://eng-entrance.com/category/linux/linux-command

#### 公開鍵暗号方式

解説

リモートログインにおいて、公開鍵暗号方式という仕組みを理解するのは必須レベルです。

「公開鍵暗号方式)」を使うと、秘密鍵をもつ限られたユーザーしかサーバにログインできないようになります。

公開鍵暗号方式の仕組みについて、概要レベルでよいので 一度ネットで調べてみましょう。